

人工股関節全置換術・人工骨頭置換術を受けられる方へ：術前【患者用パス】

患者氏名

月日（日時）	/	/
	入院日（手術前日）	手術当日（術前）
達成目標	入院生活・治療までの経過のイメージがつき必要な行動がとれる 精神的・身体的に問題なく手術に臨むことができる	発熱がない
内服 点滴	普段飲んでいる薬を看護師に渡してください	
処置 検査	採血 浣腸 	
リハビリ	術後の寝返りの練習をします	
安静度	制限はありません 	手術が始まるまで安静にしてお待ちください
清潔	入浴できます 	入浴できません
排泄	病室または病棟内のトイレを使用してください 	
食事	22時以降、禁食になります 医師の指示により飲水できます	★禁食です 《朝一番とオンコール～15時までの手術予定の方》 アルジネードウォーター・OS-1は午前7時までに摂取してください 《15時以降手術の方》 アルジネードウォーター・OS-1は昼12時までに摂取してください
説明	・医師から手術・治療について説明があります ・看護師から入院生活や手術に向けて準備することなどの説明があります ・服薬・持参薬等の確認を薬剤師がします ・麻酔医から麻酔の説明があります ・手術室看護師からの説明があります	
合併症の可能性	★転倒（転ばないように気をつけてください） ★貧血（食事をしっかり摂りましょう） ★尿路感染（水分を多く摂りましょう。目標 1L/日以上） ★深部静脈血栓症（足首の運動をしましょう）	
備考		

注 経過および入院期間は現時点で想定されているもので、状態によって前後することもありますのでご注意ください。

人工股関節全置換術・人工骨頭置換術を受けられる方へ：術後【患者用パス】

月日（日時）								
	手術当日（術後）	手術後1日	手術後2日	手術後3日	手術後4～6日	手術後7～14日	手術後15～16日	退院日
達成目標	合併症なく経過する	合併症なく経過する	合併症なく経過する	リハビリを行い、合併症なく経過する				
内服 点滴	★補液 ★抗生剤 ★夕食後から内服 ★必要時痛み止め使用 ★必要時輸血							
処置 検査	手術室にて ★レントゲン ★血液検査 ★酸素吸入 ★心電図モニター ★血栓予防のフロートロン ★ドレーン（創に入っている管） ★硬膜外カテーテル（痛み止めの管）	★採血 ★必要に応じて傷の消毒をします	★必要時採血 ★ドレーン抜去	★採血 ★医師の指示があれば弾性ストッキング		★必要時レントゲン ★必要時採血 ★必要時尿検査	★抜糸	
安静度 リハビリ	★ベッド上安静で、寝返りは看護師と一緒にします ★股間枕を使用し手術した足が内股、過屈曲にならないように注意してください ★血栓予防のため足首をよく動かしてください	★痛みに合わせて動いていきます ★初回の車椅子や歩行は医師または理学療法士と行います	★痛みに合わせて車椅子や歩行器で歩きます ★創部の管が抜けたら一人で寝返りを打つ練習をします	★看護師、理学療法士と歩行器で歩く練習をします		★自宅の状況に応じたり ハビリ ★歩行が安定したら一人で歩行が可能になります		★杖歩行で退院
清潔		★清拭	★適宜清拭・洗髪			★創の状態に応じてシャワー浴ができます		
排泄	★バルーンカテーテル（尿の管）	★バルーンカテーテル抜去 ★車椅子でトイレへ		★歩行器でトイレへ				
食事	★腸の動きを確認後、食事開始							
説明		★脱臼肢位と脱臼予防肢位を説明します						★退院後の注意点について説明します
合併症の可能性	★脱臼（脱臼すると再手術になったり、装具をつけないといけなくなります。安全な動き方を説明しますので身につけましょう） ★創感染（創に直接触れたり絆創膏をはがしたりしないでください） ★疼痛（痛みが強いときは我慢せずに教えてください） ★神経麻痺（しびれや麻痺があれば教えてください） ★肺塞栓・DVT（足首の運動をしましょう。水分を多く取りましょう） ★転倒（許可が出るまで看護師と一緒に歩きます） ★循環動態変動（身体に異常を感じた場合や気分が優れない時はすぐに知らせてください）							

注1 経過および入院期間は現時点で想定されているもので、状態によって前後することもありますのでご注意ください。